

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	36	・トイレ介助時や臥床時にリハビリパンツを破っている利用者様に「駄目」「まだ」「座っていて」と言った言葉が聞かれることがある。 ・利用者様の想いを知る前に介護者の都合、一方的な思いだけで発言していることがある。	・スタッフ間で共通に意識を持ち、言葉で行動を抑制しないケアに取り組む	・ミーティングでスピーチロックの具体的な言葉を考える。 ・内部研修会で具体的な事例集の作成、ロールプレイングを行い知識を深める。 ・ケアの現場でスタッフ同士が注意、フォローし合う。 ・人手がある場合は、常に寄り添うことで不安感を与えない。	12ヶ月
2					ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。